

令和 4 年度
一般会計事業報告書

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

一般社団法人東海地区信用金庫協会

事業の概況

1. 一般情勢

日本経済は、新型コロナウイルス感染症に関する行動制限等が緩和されたことに伴い、サービス関連消費やインバウンド需要が増加するなど、全体として持直しの動きがみられる。一方で、ウクライナ情勢等に起因する国際的な原材料価格の高騰などを背景とした物価高や、欧米諸国によるインフレ抑制のための金利引上げ等の動向が日本経済に与える影響が懸念され、不確実性は依然として高い状況にある。

加えて、日本銀行が2022年12月に長期金利の変動許容幅を0.25%程度から0.5%程度に広げて金融緩和の姿勢を修正しており、日本銀行の金融政策のスタンスの変化にも注意が必要である。また2023年3月に金利引上げの影響などからシリコンバレー銀行など米国の銀行が相次いで破綻したが、これが世界の金融システムに与える影響についても注視が必要な状況となっている。

このほか、ウクライナや台湾をめぐる欧米と中露の関係は緊張を増しており、地政学リスクが一層高まっている状況にある。

このように日本経済をめぐる状況は依然として不透明であるが、信用金庫はコロナ禍で影響を受けた中小企業等に対する適切な金融支援やビジネスモデルの再構築に向けた経営改善支援を行っていくことが引き続き求められているほか、デジタル技術を活用した利便性の高いサービスの提供・業務の効率化に取り組むとともに、SDGsや脱炭素社会への取組みを通じたサステナブル社会の構築に向けて、取引先中小企業等が適切に対応できるように支援していくことが肝要である。

また、顧客本位の業務運営をはじめ、利用者目線に立った金融サービスの推進、マネー・ローンダリング等への対応やサイバーセキュリティ対策の一層の強化等を通じた経営管理態勢の充実・強化、バーゼルⅢの最終化を受けた国内基準の見直し等に業界として適切に対応していくことが必要である。

2. 信用金庫の業績

令和4年度の業界全体の業容は、預金積金が期末残高で前年度比0.8%増の160兆200億円、貸出金が期末残高で前年度比1.3%増の79兆800億円となり、いずれも引き続き堅調な伸びを示した。

また、損益状況については、資金運用収益が増加したことに加え、経費も削減された結果、コア業務純益は若干増加した。一方で、国内外の金利上昇（債券価格の下落）に伴い、国債等債券売却損等が増加したことから、当期純利益は3期ぶりに減益となった。

地区内信用金庫の業績を見ると、令和5年3月末における預金は、34兆3100億円を示し、前年度比1.3%増となり、前年度増加率2.7%に比し1.4ポイント下回った。貸出金については、16兆3000億円、前年度比1.9%増となり、前年度増加率1.4%に比し、0.5ポイント上回った。

3. 当協会の主たる事業

(1) 総会

総会は、通常総会を2回開催し、令和3年度の決算、令和5年度の予算等について、それぞれ審議され承認された。

(2) 理事会その他会議

理事会4回、正副協会長会議8回、監査会1回が開催され、地区協会の運営、その他当面の重要課題等について審議された。

(3) 研修会

金融検査、マネーローダリング、保険窓販、コンプライアンス、中小企業支援策をテーマとして6回開催した。

(4) 各種委員会・部会

経営対策委員会2回、経営戦略研究会セミナー2回、経営対策専門部会1回、人事教育委員会3回、教育専門部会6回をそれぞれ開催した。

(5) 教育訓練活動

地区教育訓練担当者連絡協議会、融資業務事例発表会を開催した。研修会は、18講座を開催し、408名が受講した。

(6) 保険制度

保険制度として実施している証書貸付団体信用生命保険及び信用金庫業務賠償責任保険等については、その普及に努めた。

(7) その他

信用金庫取引先からの苦情・相談に対応し適切な処理に努めた。
また、全信協等が主催する地区内での会議に協力した。

以上が令和4年度における協会活動の概要であるが、以下その細部について要録する。

第1 会員の異動状況

1. 令和4年度末会員金庫数 34金庫

第2 役員等の異動状況

令和4年度中に次のとおり役員等の異動があった。

1. 就任

理事	加知 康之	(東濃信用金庫理事長)	令和4年6月28日就任
理事	古田 明典	(半田信用金庫理事長)	令和4年6月28日就任
理事	間瀬 朱実	(知多信用金庫理事長)	令和4年6月28日就任
監事	佐藤 徳則	(静清信用金庫理事長)	令和4年6月28日就任
監事	田中 秀明	(岡崎信用金庫理事長)	令和4年6月28日就任

2. 退任

理事	市原 好二	(東濃信用金庫会長)	令和4年6月28日辞任
理事	栗野 秀樹	(いちい信用金庫理事長)	令和4年6月28日辞任
理事	鈴木 義久	(東春信用金庫理事長)	令和4年6月28日辞任
監事	平井 敏雄	(三島信用金庫理事長)	令和4年6月28日辞任
監事	竹田 知史	(蒲郡信用金庫理事長)	令和4年6月28日辞任

第3 総 会

1. 第1回通常総会

会員34金庫出席のもとに開催し、以下の議案を付議決定した。

開催期日	令和4年6月28日(火) 15時30分～
開催場所	名古屋東急ホテル
付議事項	
第1号議案	令和3年度一般会計の事業報告書(案)及び決算書(案)承認の件
第2号議案	地区協会役員を選任の件
第3号議案	顧問推戴の件
報告事項	(1) 地区協会委員会委員等の選任報告について (2) 全信協等の役員及び委員会委員等の推薦報告について (3) 令和4年度第2回通常総会の開催について (4) 融資業務事例発表会の開催について (5) 大規模災害時の非常用備品の備蓄状況について (6) 信用金庫CD用カード総合補償制度(偽造変造、インターネットバンキング補償特約を含む)の見直しについて

2. 第2回通常総会

会員34金庫出席のもとに開催し、以下の議案を付議決定した。

開催期日	令和5年3月14日(火) 14時50分～
開催場所	名古屋観光ホテル
付議事項	
第1号議案	令和5年度事業計画(案)決定の件
第2号議案	令和5年度収支予算(案)及び経費分担に関する規程(案)決定の件
報告事項	(1) 令和6年賀詞交換会の開催について (2) ビジネスフェア2023の開催方針について (3) 大規模災害発生時における信用金庫業界の支援物資提供スキームについて (4) 地区協会事務室の仮移転について (5) その他

※ 以下の具体的な内容については、主たる事業所(名古屋市東区葵一丁目26番3号)に備え付け(閲覧可能)